

シリーズ 館長のひと言

これまで「出雲中央図書館」と名称を変更し、新たなスタートを切りました。館長



出雲中央図書館 和田 館長

をはじめ7人の職員は、新しい気持ちで更なる前進をしようと張り気っています。これから、市内の図書館(室)と連携を密にして、利用者の皆さんの立場に立った環境作りに努力します。また、子どもの読書にも力を注ぎ、便利で親しみやすく、読書がしたくなる気持ちがぐんぐんわいてくるような図書館作りを目指します。

参加してみませんか! 定期講座

【ところ 出雲中央図書館】
図書館を拠点に活動している文化団体の講座が始まりました。気軽にご参加ください。



「万葉集講座」(4月10日 出雲中央図書館)

講座名	とき	内容	申し込み・おたずね
古文書を読む会	毎月第1水曜日 14時~16時	旧家や社寺に埋もれている古文書を読み、郷土史を勉強 年会費 / 2千円	事務局の江角善吉さん (TEL 22 - 7337)
出雲漢詩を楽しむ会	毎月第3土曜日 13時30分~16時	名詩鑑賞、作詩研さん、作詩発表など	代表の横田毅さん (TEL 25 - 1723)
人物誌を読む会	毎月第1土曜日 14時~16時	「出雲国人物誌」の輪読テキストは主催者で準備 講師 / 卜部忠治さん	其楽会事務局の伊藤さん (TEL 22 - 1485)
万葉集講座	毎月第2または第3月曜日 13時30分~15時30分	万葉集の理解に必要な事項や用語説明など テキスト / 「新日本古典文学体系 万葉集1」(岩波書店)を各自で用意 講師 / 曾田文雄さん	
おもちゃ図書館	毎月第2日曜日 10時~12時	おもちゃで一緒に遊びましょう 障害児向けのおもちゃの貸し出しもします	
折り紙教室	毎月第4土曜日 14時~16時	季節にちなんだ折り紙を折ります 参加費 / 200円 講師 / 出雲おりがみの会 会員	



ゆったりとした雰囲気の中で雑誌を読む利用者(海辺の多伎図書館)

雑誌から最新情報も入手

図書館では、さまざまな最新情報が入手できます。中でも雑誌は重要な手段の一つです。今回は各館がお薦めする雑誌を紹介します。



総合雑誌「中央公論」
左が平成18年5月号、右が昭和21年11月号

図書館は、いろいろな分野の雑誌を揃えています。雑誌の最大の特性は情報の速さ。専門性、娯楽に富み、手軽に読めるのも魅力です。
雑誌は本と同じように、調査研究やその時代を知るための貴重な歴史資料として利用されることも多くあります。
出雲中央図書館では、「中央公論」(昭和21年)、「文藝春秋」(昭和22年)は約60年分を保存し、利用者に提供しています。
知識や教養を高めたい、趣味を深めたい人、要望に沿った雑誌がきつと見つかるはずです。どうぞご利用ください。

図書館情報コーナー

おすすめ雑誌 ~最新号は館内だけの利用です~

出雲中央図書館

「正論」産経新聞社 / 刊
自分の生き方や考え方を大切に行っている人におすすめです。
「課題に真正面から取り組み、ブレないのが非常に好感が持てるオピニオン誌です。」(出雲中央図書館に寄せられた利用者からの声「あなたにおすすめしたい、この一冊」より)



佐田図書館

「いきいき」ユーリーグ / 刊
50代からの新しい生き方や暮らし方を応援する雑誌です。出雲中央図書館にもあります。



新しく
入った雑誌

問合せ先

出雲中央図書館	21-0487
平田図書館	63-4010
佐田図書館	84-9009
海辺の多伎図書館	86-7077
湖陵図書館	43-2480
大社図書館	53-6510
出雲市教育委員会図書政策課	21-6826

新着図書

幸福論
小倉 千加子、中村 うさぎ / 著
岩波書店 / 刊

少子高齢化社会の中、結婚、家族、仕事などのあり方は激変している。この状況をめぐり、二人の女性が徹底的に語り合い、現代日本の「見えない危機」をえぐりだしている本。



お知らせ

多伎図書館
「フィルズ二美 絵本展 狐の振袖」原画展

山々の美しい風景や月明かりに浮かぶ狐の姿など美しい原画を鑑賞してみませんか。
とき 5月21日 まで
ところ 海辺の多伎図書館

出雲中央図書館
「英語で楽しむ絵本の世界」参加者募集

とき 6月12日、19日 16時~17時
ところ 出雲中央図書館
講師 国際交流員(マーク・マケヴォイ、ヘイディ・カーリアラ)
募集人数 各25人(先着順)
申し込み・おたずね 出雲中央図書館

大社図書館
ボランティア募集

子どもと本の架け橋となり、子どもの読書活動を支援する人を募集します。

活動内容 絵本の読み聞かせや、図書整理など(本の読み聞かせは毎月第2、第4土曜日に実施)
申し込み・おたずね 大社図書館

昔の子どものくらし事典
本間 昇 / 監修
岩崎書店 / 刊

昭和30~40年代を中心に、この時代の子供たちが、どのような暮らしをしていたか、何をして遊んでいたかを当時の物や手がかりで紹介した本。



6館(室)すべてには入っていない場合、近くの図書館に所蔵していない場合は、リンク先までお問い合わせください。